

明朗會員ノ處分問題ヲ主眼トスル要求運動ニ對シ憤慨シ三
 木 影山 奥戸ノ三代表ハ三月二十三日午後二時二十分本
 社ヲ訪問シ
 和田庶務課長 長谷川秘書ニ面會シ浦田海務課長ノ辭任
 意思ヲ確ムヘク面會斡旋方ヲ申込ミタルニ浦田海務課長
 ハ會見ヲ拒絶セル為メ前記代表ハ午後二時五十分辭去セ
 ルガ動靜注意中ナリ
 右及申(通)報候也

常

勞務第七四二號

昭和十二年四月十二日

警視總監横山助成

内務大臣 河原田 稼吉 殿
 逓信大臣 兒玉 秀雄 殿
 社 會 局 長 官 殿
 各 縣 府 縣 長 官 殿

(北海道) 釧路 大區 神奈川 兵庫 愛知 静岡 福岡

日本郵船株式會社明朗會員ノ國旗不掲揚問題ニ伴フ
 會社革新運動解決後ノ動靜ニ關スル件 (第三報)

本會社側ニ在リテ明朗會員ノ處分問題ニ對シテ社長以下連日對策協議中ニ在リ日比關山ノ二名責任持取

中出 辰リ四月七日景報セリ

要旨

本報本報社下ニ明朗會員全體問題ニ於テ四月七日現存於四十四番四葉船者ニ在リ

